

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月9日

上場会社名 佐鳥電機株式会社 上場取引所

コード番号 7420 URL http://www.satori.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植田 一敏 (氏名) 藤原 照弘

(TEL) 03-3452-7187

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

平成25年 1 月11日 配当支払開始予定日

平成25年2月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

:有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日~平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	<u> </u>	営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	65, 929	△16.2	213	△37.0	218	△44.5	32	△93.4
24年5月期第2四半期	78, 629	△9.3	338	△58.3	393	△24.4	500	49.8

四半期決算説明会開催の有無

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 537百万円(273.7%)24年5月期第2四半期 143百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	1. 94	_
24年5月期第2四半期	29. 52	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	63, 011	28, 296	44. 9
24年5月期	62, 312	27, 863	44. 7

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 28,296百万円

24年5月期 27,863百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭		
24年5月期	_	12. 00	_	8. 00	20. 00		
25年5月期	_	10.00					
25年5月期(予想)			_	10. 00	20. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日~平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
\3 #n	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円銭
通期	130, 000 △11. 3	400 △6.9	400 △21.5	150 △57. 8	8. 85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが 困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「会計方針の変更・会計上の見 積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	17, 946, 826株	24年5月期	17, 946, 826株
25年5月期2Q	989, 295株	24年5月期	989, 295株
25年5月期2Q	16, 957, 531株	24年5月期2Q	16, 957, 678株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の 開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想 の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成25年1月22日に証券アナリスト、機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。その説明内容 (動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	6
	四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)継続企業の前提に関する注記	9
(5)セグメント情報等	9
(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4.	補足情報	10
(1) 製品及びサービスごとの情報	10
(2)地域別売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州諸国の財政・金融問題の長期化に加え、中国をはじめとする新興国の成長スピード鈍化など、厳しい状況で推移しました。一方、国内においてもスマートフォン普及に伴うLTE関連投資での一部回復や期終盤での円相場の円安への変化が見られるものの、領土問題に端を発する日中貿易へのマイナス影響や世界景気の減速により先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はPC市場を中心とする海外事業の落ち込みにより659億29百万円(前年同期比16.2%減)となり、営業利益は2億13百万円(前年同期比37.0%減)、経常利益は2億18百万円(前年同期比44.5%減)となりました。四半期純利益は売上高の減少に伴う売上総利益の減、投資有価証券評価損の発生により32百万円(前年同期比93.4%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①国内事業

デジタルカメラ用マイコンや PC用バッテリーの増があったものの、携帯電話向け各種モジュールおよび企業向け PC、サーバーの減により、売上高は375億27百万円(前年同期比11.9%減)、セグメント損失は5百万円(前年同期は47百万円の利益)となりました。

②海外事業

タブレット端末向けメモリの増があったものの、PC用メモリおよび電子部品の大幅減により、売上高は284億1百万円(前年同期比21.1%減)、セグメント利益は1億22百万円(前年同期比59.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①連結財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億98百万円増加し、630億11百万円となりました。これは、商品及び製品が8億3百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が13億60百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ2億65百万円増加し、347億14百万円となりました。これは、短期借入金が5億83百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が5億10百万円、長期借入金が4億10百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億33百万円増加し、282億96百万円となりました。これは、利益剰余金が54百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が1億62百万円、為替換算調整勘定が3億21百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、売上債権の増加および短期借入金の純減少等による資金の減少はあったものの、たな卸資産の減少および長期借入れによる収入等による資金の増加により、前連結会計年度末に比べて2億円増加し、66億78百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億22百万円(前年同期は74百万円の使用)となりました。

これは主に売上債権が増加したことにより資金が減少したものの、たな卸資産の減少により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は44百万円(前年同期は1億25百万円の使用)となりました。

これは主に定期預金の払戻による収入により資金が増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億54百万円(前年同期は7億4百万円の獲得)となりました。

これは主に短期借入金の純減少により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年12月19日の「業績予想の修正および役員報酬の減額に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 口上劝足相其旧内亦公		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 618	6, 717
受取手形及び売掛金	34, 557	35, 918
商品及び製品	9, 544	8, 741
仕掛品	659	687
原材料及び貯蔵品	57	67
その他	1, 222	1, 400
貸倒引当金	△24	△22
流動資産合計	52, 637	53, 509
固定資産		
有形固定資産	4, 545	4, 473
無形固定資産	1, 278	1, 317
投資その他の資産		
その他	3, 961	3, 814
貸倒引当金	△110	△104
投資その他の資産合計	3, 851	3, 710
固定資産合計	9, 675	9, 501
資産合計	62, 312	63, 011
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16, 572	17, 082
短期借入金	8, 211	7, 628
1年内返済予定の長期借入金	1, 800	1,800
未払法人税等	143	150
その他	1, 150	1, 041
流動負債合計	27, 878	27, 702
固定負債		
長期借入金	4, 400	4, 810
退職給付引当金	1, 884	1, 928
その他	285	273
固定負債合計	6, 570	7,012
負債合計	34, 449	34, 714

		(十四:日79137
	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 611	2,611
資本剰余金	3, 608	3, 608
利益剰余金	25, 717	25, 662
自己株式	△1, 252	$\triangle 1,252$
株主資本合計	30, 684	30, 630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	144
繰延ヘッジ損益	$\triangle 1$	1
土地再評価差額金	△178	△178
為替換算調整勘定	△2, 623	△2, 301
その他の包括利益累計額合計	△2, 821	△2, 333
純資産合計	27, 863	28, 296
負債純資産合計	62, 312	63, 011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位・日ガ日)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	78, 629	65, 929
売上原価	73, 490	61, 138
売上総利益	5, 138	4, 791
販売費及び一般管理費	4,800	4, 578
営業利益	338	213
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	30	20
仕入割引	45	32
営業権譲渡益	52	61
その他	71	36
営業外収益合計	205	156
営業外費用		
支払利息	97	78
支払補償費	_	41
その他	52	31
営業外費用合計	150	151
経常利益	393	218
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	2	_
会員権売却益	0	_
特別利益合計	3	0
特別損失	007	11.4
投資有価証券評価損 その他	287	114
特別損失合計	293	115
税金等調整前四半期純利益	102	102
法人税、住民税及び事業税	93	133
法人税等調整額	<u>△491</u>	△63
法人税等合計	△397	69
少数株主損益調整前四半期純利益	500	32
四半期純利益	500	32

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

(単		百万	

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	500	32
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	162
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	△315	339
その他の包括利益合計	△356	504
四半期包括利益	143	537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143	537
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	102	102
減価償却費	134	126
受取利息及び受取配当金	△37	$\triangle 26$
仕入割引	△45	△32
支払利息	97	78
投資有価証券評価損益(△は益)	287	114
売上債権の増減額(△は増加)	2, 750	△563
たな卸資産の増減額(△は増加)	△558	921
仕入債務の増減額(△は減少)	△2, 985	△109
未払消費税等の増減額(△は減少)	199	106
その他	125	△110
小計	72	608
利息及び配当金の受取額	38	29
仕入割引の受取額	45	32
利息の支払額	△99	△78
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△131	△69
営業活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 74$	522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△61	$\triangle 15$
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 3$	△60
定期預金の払戻による収入	_	113
その他	△60	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125	44
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	$\triangle 96$	△760
長期借入れによる収入	1,000	375
配当金の支払額	△169	△135
その他	△29	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	704	△554
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	90
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	448	102
現金及び現金同等物の期首残高	4, 423	6, 477
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	- T, 120	98
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,871	6, 678
元本区の元本国 子がい日十岁1个次国	7,011	0,010

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等
 - I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

					(十四・日/913/
		報告セグメント	調整額	四半期連結損益 計算書計上額	
	国内事業	海外事業	計	(注) 1	(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	42, 610	36, 018	78, 629	_	78, 629
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,616	375	1, 992	△1, 992	_
計	44, 227	36, 394	80, 621	△1, 992	78, 629
セグメント利益	47	300	347	△9	338

- (注) 1. セグメント利益の調整額△9百万円には、セグメント間取引消去及びその他の調整額が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント	調整額	四半期連結損益 計算書計上額	
	国内事業	海外事業	計	(注) 1	(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	37, 527	28, 401	65, 929	_	65, 929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,010	186	2, 196	△2, 196	_
計	39, 537	28, 588	68, 125	△2, 196	65, 929
セグメント利益又は損失(△)	△5	122	116	96	213

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額96百万円には、セグメント間取引消去及びその他の調整額が含まれております。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

(単位:百万円)

	集積回路	半導体素子	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	27, 321	11, 303	29, 771	7, 955	2, 276	78, 629

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)

(単位:百万円)

	集積回路	半導体素子	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	23, 661	8, 295	25, 143	6, 683	2, 145	65, 929

(2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
日本	中国	台湾	その他アジア	その他	計	百亩
36, 715	28, 536	4, 904	7, 592	879	41, 913	78, 629

- (注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 - 2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)

日本	海外				合計	
14	中国	台湾	その他アジア	その他	計	百百
32, 295	22, 345	3, 874	6, 896	517	33, 633	65, 929

- (注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 - 2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。